



奥入瀬サーモンフィッシング

さけつり調査 12月14日まで
11月1日、さけの有効利用を図り、観光資源として地域の活性化を目指す奥入瀬川のさけつり調査が始まりました。市内の調査区間は、御幸橋から後藤川合流地点までの約4kmで、県内外から参加した調査員は、さけの豪快な引きを楽しみました。

北里柴三郎の偉業紹介 現代美術館記念展

ペスト菌発見 日本近代医学の父
11月5日から16日まで現代美術館で北里柴三郎記念展が開催。北里柴三郎博士はペスト菌を発見するなど日本の医学、医療、衛生分野の発展に貢献し、日本の近代医学の父と呼ばれています。会場には当時の博士の研究業績を示す写真やパネルなど約75点が展示され、多くの市民が来展しました。

院内助産院うぶごえ始動

3年ぶりに通常分娩の環境整備
11月4日、市立中央病院に院内助産院バースケアうぶごえを開院しました。常勤医を確保し、9月16日から外来を再開。11月3日に院内助産院の見学会が行われ、約80人の参加者が産婦人科外来や分娩室などを見学しました。
11月12日に第1号の元気な赤ちゃんが誕生しました。



分娩室を見学する参加者

国際ソロプチミスト十和田 病院に寄贈

訪問診療用乗用車と産婦人科機器のプレゼント
10月22日、国際ソロプチミスト十和田（佐々木和子会長）から、同会の20周年記念事業として市立中央病院に訪問診療用乗用車と産婦人科検診台が寄贈されました。市立中央病院前で贈呈式が行われ、^{あしの} 蘆野院長が見守る中、国際ソロプチミスト十和田の佐々木会長が中野渡市長に車両キーを手渡しました。その後、市長から佐々木会長へ感謝状が贈呈されました。



30周年記念誌完成

南地区コミュニティ、地域活動の拠点
11月15日、南公民館で南地区コミュニティ推進協議会設立30周年記念式典が開催されました。出席者はこれまでの歴史を振り返り、地域の絆を新たにしていきました。



大町桂月の市内文学碑案内板完成披露

大町桂月の来訪100周年記念講演会
11月2日、道の駅奥入瀬ろまんパークで、大町芳章さん（桂月の孫）による講演会が開催され、約60人の市民は聞き入っていました。
この講演は、大町桂月を語る会と大町芳章さんからの寄贈により同敷地内に設置された大町桂月の市内文学碑案内板の完成披露も兼ねて行われたものです。



大町芳章さん

第39回市民文化祭 11月1日から3日まで開催

文化でまちづくり 市内3カ所の会場に多くの市民が訪れました
市民文化センター、現代美術館、とわだまのちの駅で開催された市民文化祭には終日多くの市民が訪れました。
11月3日には、市民文化センターで市民文化祭セレモニーが行われ、市民が見守る中、市長と妻神義美文化祭実行委員長が開会のあいさつをしました。また、伊藤雅園さん、藤原つや子さん、十和田マンドリンクラブによる「琴とマンドリンの為のお江戸日本橋変奏曲」が披露され、市民を魅了しました。



妻神義美さん



市茶道協会は創立25周年を迎えました



琴とマンドリンの為のお江戸日本橋変奏曲

市民文化センターでは茶道や舞台でさまざまな発表が行われました



現代美術館では写真・絵画・水墨画の作品展示が行われました



とわだまのちの駅では陶芸・スタンドグラスなどさまざまな作品展示が市民を迎えました